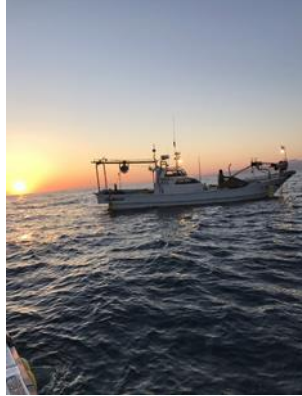


所 属 赤碕町漁業協同組合
氏 名 やまぐち だいすけ
山口 大 介 (41 歳)
船 名 たいせいまる
大 成 丸 4.3 トン
漁業種類 釣り、刺網、潜水、遊漁



～我が道を行く！～

かっこいいぴかぴかの車で颯爽と現れたサーファー風のお兄さん、それが山口さんだった。山口さんは、以前バイク関係の仕事（実はバイクより車の方が好き）でサラリーマンをしていた。しかし、雇われて働くことに違和感を感じ、自分で自由にやれることはないかと考えたそうだ。具体的にやりたいことはなかったが、1からスタートできること、海の近くの田舎に住めることから漁業の世界に足を踏み入れることを決意した。決めたら即行動！直接、水産庁に「漁師になりたいんですけど…」と電話を掛けたという。漁師になることに不安は無かったのか聞くと、船酔いだけが心配だったとのこと。

大阪で生まれ、転勤で各地を転々とした後、神奈川で就職。漁師になる場所として縁もゆかりも無い鳥取を選んだのは研修制度があったからだ。当初は知識も道具も人とのつながりも無く苦労したが、研修で先輩漁師から多くのことを学び、地域とのつながりも持つことが出来た。今では自由気ままに漁師ライフを楽しんでいる。

～なんちゃってサーファー？～

キャップにサングラス、そんな風貌なのでやはりサーファーなのかと思いきや、実は“なんちゃって”らしい。鳥取に来た当初は漁師仲間にボードを引っ張ってもらいウェイクボードを楽しんだこともあるが、腰を傷めてからはお休み中。今の趣味は音楽。ロックンロールスターになるのが目標だ。

(文責：西村 美桜)